

# ことう地域 チームケア研究会たより



第7号  
平成26年4月11日



さる3月13日に第7回目の研究会が開催されました。

日時: 3月13日(木) 18:30~20:30

会場: くすのきセンター 1階研修室

参加者: 63名(医療関係者: 31名、福祉関係者: 12名、行政等: 20名)

今回は、彦根歯科医師会の赤井隆歯科医師と、彦根市立病院歯科口腔外科の山田剛也歯科医師から話題提供をしていただきました。  
そののち、8つに分かれて、意見交換を行いました。

## 話題提供その1 お口のチェックポイント~

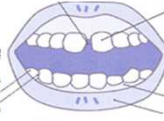
彦根歯科医師会 赤井 隆 歯科医師



### お口のチェックポイント

#### <汚れ・痛み>

- 上あごにねばねばした汚れがついていないか?
- 食べかすなどの汚れがついていないか? (特に歯齦を起している歯は要チェック)
- 歯の表面に歯石や汚れはついていないか? ①
- 舌の表面に歯石や汚れはついていないか? ②
- 歯ぐきに歯や、痛みを感じる部分はないか?



#### <嚥下>

- 食べ物を飲み込みにくい?
- 飲み込むときに痛みがあるか?
- 食べ物がよくのどに詰まるか?
- 食事中によくむせるか?
- 発熱したり、肺炎や気管炎を起こしやすいか?

#### <むし歯>

- 歯のつけ根が黒かったり、悪い穴があいていないか? ③
- 痛みはないか?
- 詰め物や冠がはずれているところはないか?

#### <歯周病>

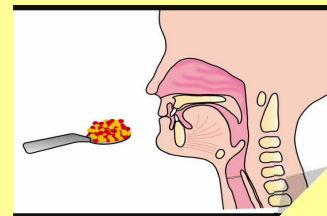
- 歯がぐらぐらしていないか? ④
- 歯ぐきがぶよぶよしていたり、赤く腫れていたくないか? ⑤
- 出血しているところはないか?

#### <口臭>

- 強い口臭はないか?

#### <その他>

- 舌が乾燥してひび割れていないか?

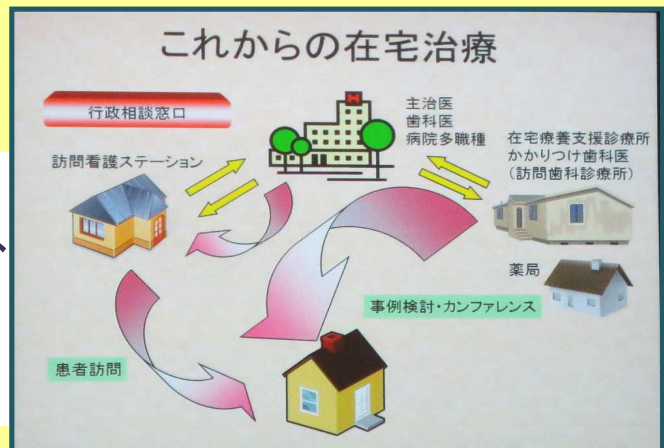


## 話題提供その2 急性期患者さんへの口腔ケアの実際

彦根市立病院歯科口腔外科 山田剛也 歯科医師



口腔内のチェックはとても重要!  
誤嚥性肺炎の予防、糖尿病、脳卒中、  
心臓病への影響  
日常のケア、ブラッシング、スポンジ  
ブラシ、口腔内の保湿.....



## 交流会・自己紹介タイム



★講演を聞いた感想・もっと知りたいこと  
★今、私たちの取り組んでいること など



- ・薬と口の症状の関係は、症状が出てからでは遅い。新しい薬を使う場合は歯科医師に相談を。
- ・セルフケア 寝る前のケア
- ・専門家によるケア 糖尿病がある人は3~4か月に1回は受診すること。
- ・かかりつけ歯科医の探し方は、歯科医師会で訪問歯科の紹介ができる。ポータブルも準備もしてある。いつでも相談を。
- ・衛生材料は通信販売でも購入できる。状態に応じてアセスメントしながら決める。鼻呼吸ができるかどうか。
- ・薬と口の症状の関係は、症状が出てからでは遅い。新しい薬を使う場合は歯科医師に相談を。
- ・セルフケア 寝る前のケア
- ・専門家によるケア 糖尿病がある人は3~4か月に1回は受診すること。
- ・かかりつけ歯科医の探し方は、歯科医師会で訪問歯科の紹介ができる。ポータブルも準備もしてある。いつでも相談を。
- ・衛生材料は通信販売でも購入できる。状態に応じてアセスメントしながら決める。鼻呼吸ができるかどうか。

- ・ケアマネが口腔アセスメントの必要性をわかる。
- ・口の中の評価をしていくこと、ヘルパーにブラッシングの仕方を知ってもらう。
- ・歯科衛生士による在宅訪問が今後必要になる。
- ・歯科検診が職場健診に入っていない所もある。老人健診にも入れられるとよい。
- ・抜歯と薬の関係。ワーファリン利用者も治療
- ・骨そしょう症の人と歯科治療について
- ・歯についての市民意識を高める方法、老人健診金メダルをとれる人を増やしていく。



- ・施設、在宅に向いても、本人、家族の意向が違ふことがある。
- ・行政、医師が訪問治療を柔軟に対応できるという。妊婦、子どもなどもふくめ。
- ・認知症...必要性をうまく伝えられないことがある
- ・施設介護では、利用者に対して同じケアになっている。変化に合わせた口腔ケアが必要。
- ・健康なうちから自身の口腔について知ると、変化に気づくことができる。
- ・研修の場→繰り返すことで意識が高まる。
- ・歯科と口腔外科の違いは？
- ・歯の治療だけでなく、口腔外科より近くの歯科医院に。
- ・魚の骨がひっかかったら？一耳鼻科、歯科で。
- ・高齢者の義歯 粉失 ティッシュにくるんで粉失する人が多いので、注意を。
- ・訪問時に、介助の必要な方には意識してみているが、元気な方の口腔の確認ができていない。
- ・研修を受けると意識が高まるが、現場に戻るとできていないことに気づかされる。



参加者は少なめでしたが、その分、各テーブルに歯科医師の先生がおられ、前回同様、「気軽に質問できてよかった！」「歯のことは本当に大事だなあ」「いろいろなことが聞けてよかった！」と言われていました。

今回だけでなく、歯科やお口の中のケアについて知る機会、考える機会を大切にしていきたいと思いました。

### ★こんなこと、思いました(参加者の感想)

- ・ いろいろな職種間での話が聞けてよかった。口腔ケアに関しては、今後重要な課題であると思います。意識づけが大事
- ・ 訪問歯科への依頼について知ることができた。
- ・ 口腔ケアについて、全般に理解しやすかった。

ことう地域チームケア研究会では、研究会の開催状況や、次回のご案内をメールでお知らせします。ご希望の方は、事務局まで、

① **メールアドレス** ② **ご所属** ③ **お名前** を、お知らせください。

**FAX 0749-26-7540**



次回は… **5月15日(木)** 18:30~20:30

テーマ: **がん相談支援センターの活動  
=療養支援から緩和ケアまで=**

会場: **くすのきセンター 1階研修室**

担当団体: **彦根市立病院**

※申込み不要、当日会場へお越しください

連絡先: **ことう地域チームケア研究会事務局**  
彦根市健康推進課 TEL:0749-24-0816  
湖東健康福祉事務所 TEL:0749-22-1770